



# まな ば し えん じぎょう 学び場支援事業

あか  
…子どもたちが明るい  
をつけることをめざし

こ えがお  
～すべての子どもたちの笑顔のために～

ち いき  
地域ボランティアに

しょうがくせい  
小学生は

あそ まな  
遊びと学びの



## おもいっきり遊び、すっきり学ぶ

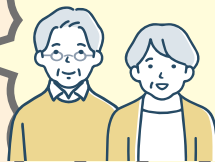
内容	ほう か ご ・放課後～ たいいくかん うんどうじょう たの 体育館や運動場で楽しく遊ぶ じ ・17時～ ず こうしつ しゅうちゅう 図工室などで集中して学ぶ
回数	しゅう かい ねんかん ・週2回（年間40回ほど）



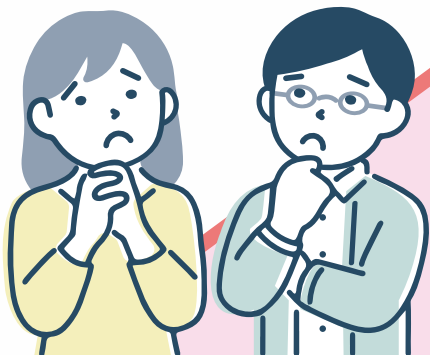
ぜん き こう き  
前期・後期に1回ずつ、お楽しみ会もあります。

べんきょう  
小学生…勉強ができたならサポーターさ  
て、「やった！」ととてもう  
ほ ごしや ひ とく  
保護者…BBクラブの日は特にウキウ  
いるようです。  
にが て ど りょく すがた  
苦手なことも努力をする姿  
ばっているなって思います。

いっしょ わたし せい  
サポーター…子どもと一緒に私も成  
ちよう  
長していったるなあど  
かん  
感じています。



- ※「サポーター」… 遊び・学びの見守り
- ※「チューター」… 学習支援、進路相談



ねんだい ひ さ べつ ぶ らく おや ねが  
1960年代、被差別部落の親たちの願い

せめて子どもには  
じゅうぶん きょういく う  
十分な教育を受けさせたい！



みらい えが 未来を描くための「基礎基本の力」「自学自習の力」「人の間で伸びる力」  
 ています。

ささ 支えられています!



ちゅうがくせい 中学生は  
**Tutor**  
 チューター

んにほめられ  
 れしいです。  
 キで登校して  
 を見るとがん



じぶん 自分で集中、  
 とき 時には学び合いも有効

内容	・放課後～ 指定の教室で学びに集中
時期	・定期考査前、長期休業中など、定期的に実施
回数	・年間50回前後



土曜日午後の各コミュニティセンターでの  
 [土曜チューター]もあります。

中学生…今ではチューターがない  
 日や土日も勉強に取り組  
 めるようになりました。

あなた 地域ボランティアの温かい  
 まなざしに包まれています

しだいに共感の輪が広がり  
 ……教育条件整備の運動へ



(教職員の加配、奨学金制度の充実、社会教育制度の充実など)